

# こんなときは 凍結予防をするとき

外気温が0℃以下になるときは、凍結予防を行ってください。

- お願い
- 外気温が0℃以下になるときは、節電しないでください。(製品が破損するおそれ)
  - 周囲の温度が0℃以下にならないよう、トイレ内を暖めるか、凍結予防を行ってください。

## ■ 設定のしかた

・凍結防止の前に

リモコンで、「オート便器洗浄」「オートふた開閉」を「切」にしてください。

## ■ 凍結防止中のウォシュレットの動作

- 「運転」ランプが点滅する
- 約10分間隔で便器洗浄(約4.8L)する
- 約50mlの水が約5分間隔でノズル付近から出る(ノズルは収納したまま)



オート便器洗浄			オートふた開閉		
自動で便器洗浄する/しない <b>オート便器洗浄</b>	自動で便ふたを閉めたあと便器洗浄する/しない <b>便ふた閉止後洗浄モード</b>	自動で便器洗浄するまでの時間を定める <b>水が流れるまでの時間</b> <sup>※1-2</sup>	自動で便ふたを開閉する/しない <b>オートふた開閉</b>	自動で便ふたを開閉する/しない <b>オートふた開閉</b>	自動で便ふたを閉めたあと便器洗浄する/しない <b>ふたが閉まるまでの時間</b> <sup>※1-2</sup>
<p>1 <b>設定</b> 押す &lt;操作面1画面&gt; 設定ボタン &lt;操作面2画面&gt;</p> <p>2 <b>ページ</b> 押す &lt;操作面2画面&gt; 次ページへボタン</p> <p>3 <b>オート</b> 押す &lt;操作面3画面&gt; オート機能ボタン</p> <p>4 <b>オート</b> 押す &lt;操作面3画面&gt; オート便器洗浄ボタン → オート設定ボタン 便ふた閉止後洗浄ボタン 水が流れるまでボタン</p>			<p>1 <b>設定</b> 押す &lt;操作面1画面&gt; 設定ボタン &lt;操作面2画面&gt;</p> <p>2 <b>ページ</b> 押す &lt;操作面2画面&gt; 次ページへボタン</p> <p>3 <b>オート</b> 押す &lt;操作面3画面&gt; オート機能ボタン</p> <p>4 <b>オート</b> 押す &lt;操作面3画面&gt; オートふた開閉ボタン → オート設定ボタン ふたが開まるまでボタン</p>		
<p>5 <b>オート</b> 押す 押すたびに切り替わる 自動で便器洗浄 「する」とき [入] → 「しない」とき [切]</p>			<p>5 <b>ふたが閉まるまで</b> 押す 押すたびに切り替わる 自動で便ふたを閉めたあと便器洗浄 「する」とき [入] → 「しない」とき [切]</p>		
<p>5 <b>水が流れるまで</b> 押す 押すたびに切り替わる 自動で洗浄するまでの時間を定める 「短い」にするとき [短] → 「標準」にするとき [標準] → 「長い」にするとき [長]</p> <p>「短い」約5秒後 「標準」約10秒後 「長い」約15秒後</p> <p>水が流れるまでボタン ●「便ふた閉止後洗浄モード」が投入の場合は、上記で便ふたが開きたあと、水が流れます。</p>			<p>5 <b>オート</b> 押す 押すたびに切り替わる 自動で便ふたを開閉 「する」とき [入] → 「しない」とき<sup>※3</sup> [切]</p> <p>オート設定ボタン</p>		
<p>5 <b>水が流れるまで</b> 押す 押すたびに切り替わる 自動で洗浄するまでの時間を定める 「短い」にするとき [短] → 「標準」にするとき [標準] → 「長い」にするとき [長]</p> <p>「短い」約5秒後 「標準」約10秒後 「長い」約15秒後</p> <p>水が流れるまでボタン ●「便ふた閉止後洗浄モード」が投入の場合は、上記で便ふたが開きたあと、水が流れます。</p>			<p>5 <b>ふたが開まるまで</b> 押す 押すたびに切り替わる 自動で便ふたを開閉 「する」とき [入] → 「しない」とき<sup>※3</sup> [切]</p> <p>「短い」約25秒後 「標準」約50秒後</p> <p>ふたが開まるまでボタン</p>		

※1 「オートふた開閉」を「切」に設定しているときは、この操作はできません。

※1 「オート便器洗浄」を「切」に設定しているときは、この操作はできません。

## 凍結予防のしかた（流動方式）

便器とウォシュレットの水を、一定の間隔で自動で流して、凍結を予防する方法です。



凍結予防方式	便器品番
流動方式	表番に「H」なし
ヒーター付便器・水抜併用方式	表番に「H」あり

便器の水たまり面を下げる  
(水の跳ね返り低減や  
検便のときなど)  
**水面下げる**

便器とウォシュレットの水を  
一定の間隔で自動で流す  
**凍結防止**

電子音を  
鳴らす / 鳴らさない  
**電子音**

**1** **設定** 押す

**2** **次ページ** 押す

**3** **その他設定** 押す

**4** **水面下げる** 押す

**4** **凍結防止** 押す

**5** **はい** 押す

**4** **電子音** 押す

<操作面 1 画面目>

設定ボタン

<操作面 2 画面目>

次ページボタン

<操作面 3 画面目>

水面下げるボタン  
凍結防止ボタン  
電子音ボタン

水面下げるボタン

凍結防止ボタン

はいボタン

電子音ボタン

<「入」に設定する場合>  
設定すると約10分間隔で便器洗浄して凍結を防止します。

<「切」に設定する場合>  
凍結防止 を押して「切」に設定してください。

押すたびに切り替わる

電子音を

「鳴らす」とき

「鳴らさない」とき

お知らせ

- 便器洗浄すると、通常の水面の高さに戻ります。水面を下げて使いたい場合に、都度設定してください。

別荘などのトイレを長期間使わないときは、水抜きをしてください。  
 (タンク内の水が腐敗して皮膚の炎症などをおこす原因) (凍結して製品破損などをおこす原因)

### 水抜きのしかた

- 1 止水栓カバーを取りはずし、止水栓または元栓を閉める  
 ・給水が止まる

**注意**  
 止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルター付水抜き栓を取りはずさない  
 (水が噴き出す原因)



※1 付属の開閉工具をご使用ください。

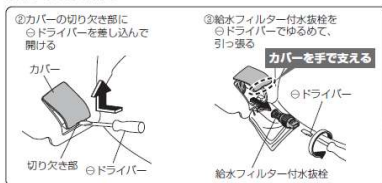
- 2 止水栓カバーを取り付ける

- 3 水を流すボタンを押してタンクの水を抜く※2

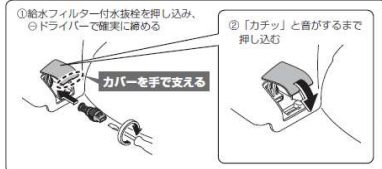
- 4 ノズルを押し出す  
 ・給水管の圧抜き

- 5 電源プラグを抜く

- 6 配管の水を抜く  
 ①便座・便ひたを開ける



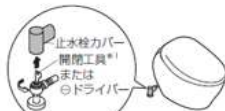
- 7 給水フィルター付水抜き栓を取り付け、カバーを閉める



■凍結のおそれがあるときは  
 ・便器のたまり水(尿水)に不凍液を入れるなどして凍結しないようにしてください。  
 (不凍液はそのまま流さず、使用前に回収し、廃棄処分してください)  
 ■再度、本製品をお使いになるときは  
 ・再通水が必要です。

### 再通水のしかた

- 1 止水栓カバーを取りはずし、止水栓または元栓を開ける  
 ・配管やウォシュレット部から水漏れしていないことを確認する



※1 付属の開閉工具をご使用ください。

- 2 止水栓カバーを取り付ける

- 3 電源プラグをコンセントに差し込む  
 ・「運転」ランプが点灯する

- 4 ①ノズルから水を出す  
 (1) 手または腕で着座センサー部に触れたまま、  
 (2) リモコンの「おしり」ボタンを押して、ノズルから水を出す  
 ・水は紙コップなどで受けてください。  
 (3) 手または腕を着座センサー部からははずす



- 5 水を流すボタンを押す※2

・便器に水を流しながらタンクに給水します。  
 本体表示部のランプが点滅し、給水が完了すると点灯に変わります(最大約90秒)。  
 ・給水が完了するまで便器洗浄できません。タンク給水中はすべての操作をしないでください。

■残水が凍結して水が出ないとき  
 ・トイレ内を暖め、お湯に濡した布で給水ホースと止水栓を温める

- 5 便器に水がたまってから、もう一度水を流すボタンを押す※2

※2 「便ひた閉止後洗浄モード」を「入」に設定しているとき、便ひたが閉まったあと便器洗浄します。